

日本骨髄バンクの現状（平成 29 年 8 月末現在）

	7 月	8 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,012	2,822	476,746	710,577
患者登録者数	245	253	3,694	51,846
移植例数	100	107	—	21,076

■8 月年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	4,040 人
20 代	70,619 人
30 代	138,939 人
40 代	204,061 人
50 代	59,087 人

■8 月の 20 歳未満の登録者 150 人

■8 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／841 人、献血併行型集団登録会／1,925 人、集団登録会／25 人、その他／31 人

■8 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：356 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 平成 30 年度予算の概算要求

平成 30 年度造血幹細胞移植対策関係概算要求の概要が厚生労働省移植医療対策推進室より示されました。総額は 23 億円で、前年度予算額の 22 億 7,000 万円に比べ 3,000 万円の増額となっています。

骨髄バンクの運営費である「骨髄移植対策事業費」は 4 億 6,100 万円で、前年度より 500 万円の増額となりました。「コーディネート期間を短縮させるための取組の実施」や「若年層をターゲットにした取組の充実等を図る」とされています。

2 10 月は骨髄バンク推進月間

10 月は骨髄バンク推進月間です。骨髄・末梢血幹細胞移植を待つ患者さんのため、国民の皆さまに骨髄・末梢血幹細胞移植に関する正しい知識を持っていただき、一人でも多くの方にドナー登録いただけるよう働きかけを強化します。地方自治体や地区ボランティアなど関係者の協力を得て、全国各地で講演会やドナー登録会等の骨髄バンク推進キャンペーン行事が行われます。ポスター等の広報資材をご希望の場合は、当法人広報渉外部（03-5280-8111）までお問い合わせください。

また、今回から骨髄バンクのイメージキャラクターのポスターが新しく登場しました。

ドナー登録のしおり「チャンス」の表紙でお馴染みのディック・ブルーナのイラストを使用したオレンジ色のポスターです。

こちらでもドナー登録会や PR 活動にご活用ください。

（サイズは A3、A2、B2 をご用意しています）

ご希望の場合は、当法人ホームページの資料請求フォームからお申し込みいただけます。

*HP > ボランティア活動 > 普及啓発グッズ一覧





3 今年も舞台「友情～秋桜のバラード～」がスタート

白血病の女子中学生とクラスメイトの友情を描いた感動の作品、舞台「友情～秋桜（コスモス）のバラード～」が8月23日に東京都・江東区文化センターを皮切りに上演が開始されています。

この公演は今年で19年目を迎え、8月26日の茨城県・取手市立市民会館の公演をもって578回を数えました。会場ロビーでは骨髄バンクのブースを出させていただき、PRや募金活動を行っています。

今後は9月25日から10月13日まで公演が続きます。詳しくは下記公式サイトをご覧ください。

*舞台「友情～秋桜(コスモス)のバラード～」 <http://www.yu-jo.net/>

4 骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「Hospital Of Miracle」 「明日への扉」 開演

スクールオブミュージック&ダンス専門学校による骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「Hospital Of Miracle」が上演されます。今回、福岡、名古屋、仙台の3校で公演が行われます。

この公演は、骨髄移植や骨髄バンク事業の現実を知ったダンスコースの学生たちが、「私たちに出来ることは何か」を考え、社会貢献を目的に学生の力を集結して実現しました。生きる希望を失った少女がたどり着いた病院で、さまざまな物語を抱えた患者たちとの出会い中で、命の尊さや生きる意味を考え始める物語です。詳細は各校の公式サイトをご覧ください。

<上演日程>

■福岡公演

日時：9月20日(水)、9月21日(木) 開演18:00

場所：福岡市民会館(大ホール)

問い合わせ先：<https://officialfsm.wixsite.com/hospitalofmiracle>
(公演当日もチケット販売あり)

■名古屋公演

日時：10月9日(月・祝) 開演13:00、17:30

場所：名古屋市芸術創造センター

問い合わせ先：http://www.nsm.ac.jp/information/hospital_of_miracle/

■仙台公演

(仙台公演は、骨髄移植推進と東日本大震災復興支援をコンセプトとしています)

日時：12月1日(金) 開演18:00

12月2日(土) 開演15:00

場所：若林区文化センター

問い合わせ先：

http://www.sendai-com.ac.jp/information/event/hospital_of_miracle/index.html

また、大阪スクールオブミュージック専門学校では、下記の日程で「明日への扉」が上演されま
す(東京校の公演は9月7日・8日で終了)。

■大阪公演

日時：9月29日(金) 開演18:00

9月30日(土) 開演13:00、18:00

場所：NHK大阪ホール

問い合わせ先：<http://www.asuenotobira.jp/05osaka/osaka.htm>



5 新たに3市でドナー助成制度スタート

「骨髄バンクを介して骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が新たに3つの自治体でスタートしました。これまでに導入した市区町村は全国で314になります。

助成内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください（当法人ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています）。

■新たに導入した自治体

○いすみ市（千葉県） ○坂出市（香川県） ○北九州市（福岡県）

6 コーディネーター募集のお知らせ（再掲）

今年度、下記の地域においてコーディネーター養成研修を行います。社会貢献の機会として活動していただける方を募集します。コーディネーターの活動に興味をお持ちいただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご応募のお声掛けをお願いします。

「募集要項」は当法人ホームページをご覧ください。

*HP > お知らせ > 平成29年度コーディネーター養成研修会受講者募集のお知らせ

<募集概要>

■募集地域（以下の地域で活動できる方）

東北地区：青森、山形、宮城、福島
 関東地区：新潟、群馬、茨城
 中四国地区：鳥取、島根、山口
 九州地区：長崎、熊本、福岡（北九州）

■募集人数

各地域とも若干名

■研修期間

平成29年11月～平成30年3月

■応募資格

原則25歳以上の健康な方で、骨髄バンク事業を理解しコーディネート業務に時間と労力を割くことができる方。ただし、骨髄・末梢血幹細胞移植適応患者やその家族、または特定の患者の支援活動をしている方は除きます。

■応募締切

平成29年10月10日（火）必着

※書類選考と電話面接を経て受講者を決定します。

7 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
ドナー安全委員会	非公開	10月15日（日）12時半～16時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	10月23日（月）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

8 骨髄等バッグラベルの一部変更について（お知らせ）

ドナーの血液型(A+)を患者と同じ(O+)と思い込み、血球除去をせずに輸注を開始した事例(2008年)の再発防止策として、2009年に「骨髄等バッグラベル」を導入しました。このたび新たに記入項目を追加しましたのでご対応をお願いします。

骨髄等バッグラベル『採取施設記入欄』

【追加項目】 「採取日」および「採取終了時間」

※詳細は別紙「骨髄/末梢血幹細胞採取完了報告書（ハーベストレポート）の必須化と骨髄等バッグラベルの使用について（お願い）」をご参照ください。

9 ドナー適格性判定基準の変更（精神科疾患）

以下の項目についてドナー適格性判定基準を変更します。詳細は別紙をご参照ください。

【精神科疾患】 精神疾患 精神障害

10 【緊急安全情報】G-CSF投与（1回目）後、アレルギー反応とそれに伴う一過性の低酸素症を生じた事例

2017年8月、G-CSF投与(1回目)後、消化器症状が出現し、アレルギー反応とそれに伴う一過性の低酸素症を生じ末梢血幹細胞採取が中止となった事例が報告され、8月18日に全国の認定施設に緊急安全情報を発出しました。詳細は別紙をご確認ください。

11 連絡事項 <医師の方へ>

■ドナーフォローアップレポートについて

「平成28年度ドナーフォローアップレポート」をホームページに掲載しました。平成27年度分より冊子の作成は行っておりませんのでご了承ください。

詳細は当法人ホームページをご覧ください。

*HP > 医師の方へ > 調整医師・採取医師の方へ > ドナーフォローアップ
> 平成28年度ドナーフォローアップレポート